



雪が降って寒い日、冬ごもりをしている動物たちはどうしているのか、土の中の様子を想像して書いてくれた「冬ごもり」と、「さるじぞう」のお話を先生からきき、一番おもしろかったところを書いてくれた聖母幼稚園のおともだちの作品を紹介します。

学校自慢

富士南中学校



恵まれた環境



二年生
鈴木貴美子さん

私たちの学校は、生徒数約1,000人、運動場は、ぐんと広く、春ともなれば桜の花吹雪で学校中が包まれます。

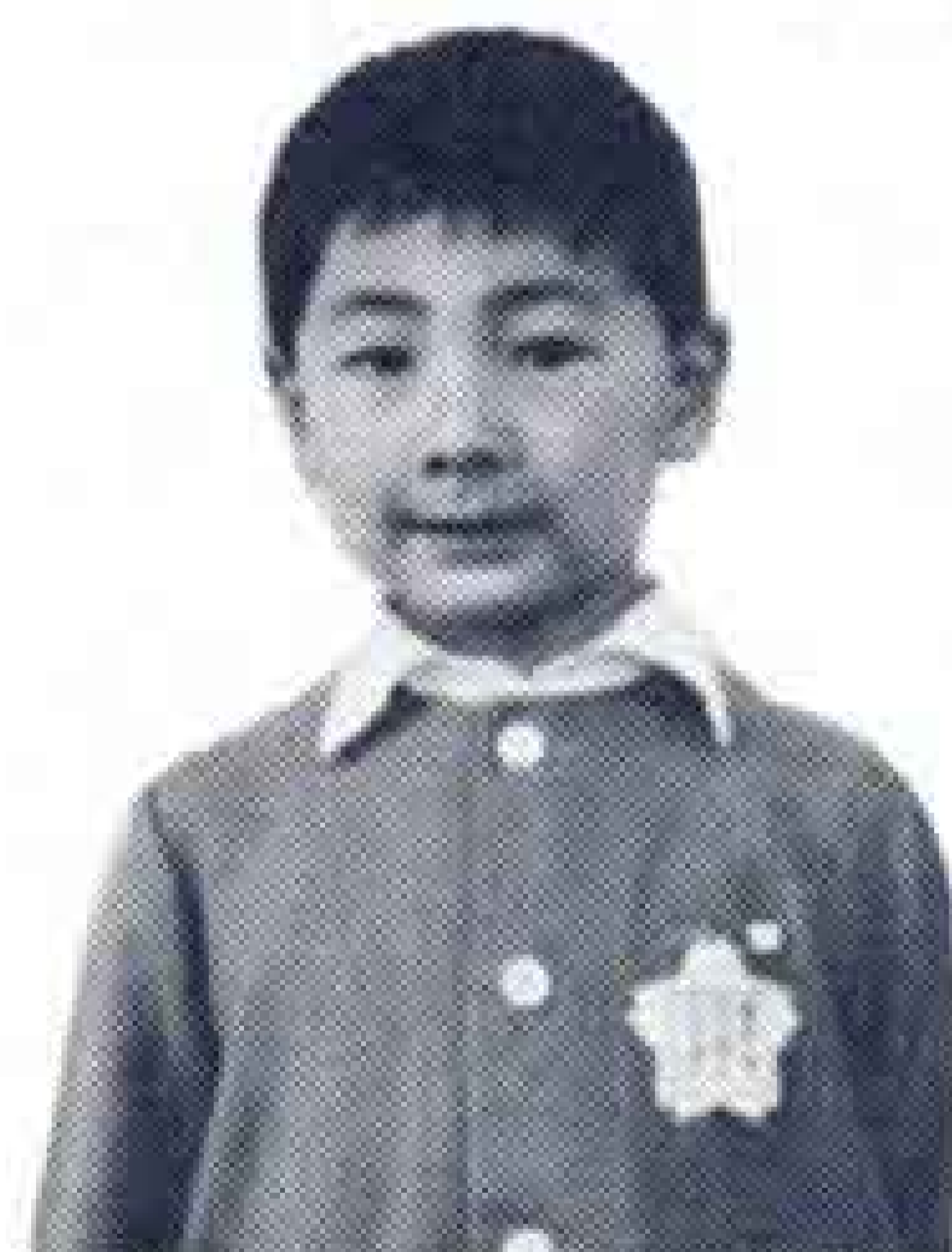
この恵まれた環境の中で、私たちは毎日生活しています。

さて、この南中の自慢は二つあります。まず一つめは「あいさつ運動」です。これは、生徒会活動の一つで校長先生はじめ何人かの先生方と、生徒が門前で「おはようございます。」と呼びかけます。私たちは、この門前の元気な声を聞くと一瞬身がひきしまり「今日もがんばろう。」と力が出てきます。

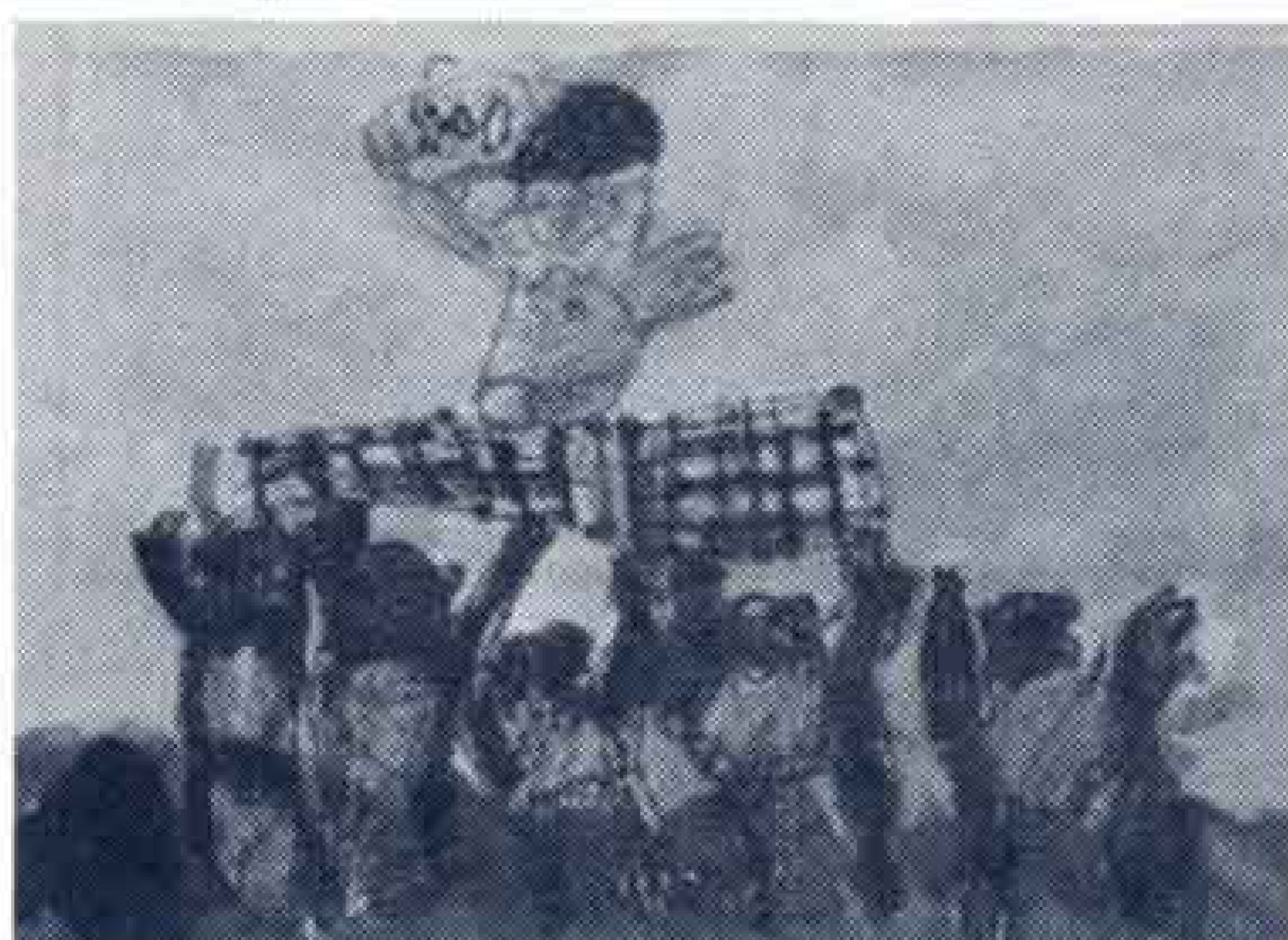
二つめは新幹線に近いことです。そこで修学旅行の3年生を全校生徒で屋上から見送るのが恒例となっています。この日は生徒会を中心にたれ幕や旗を用意します。「行ってらっしゃい。」「ってきます。」互いに心をぶつけあう時は最高です。



かつまたしげき



土の中ってあったかいのかな…。ほくも土の中に入れたら、おもしろいのに…。



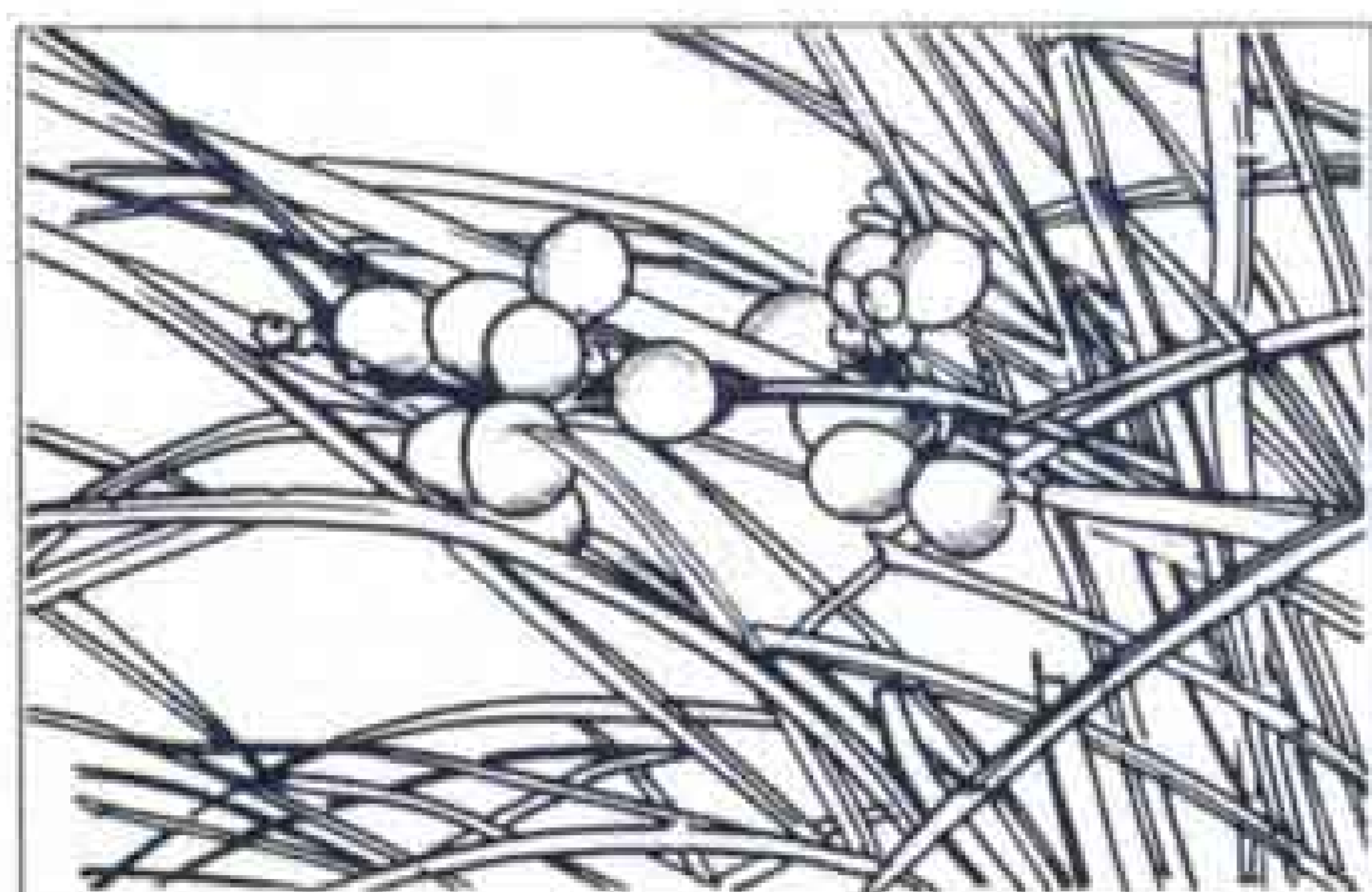
こんどウきょうこ



おじぞうさんにばけたおじいさんを、はこんだおさるさんて、ちからもちだね。

薬草のおはなし⑭

薬草名 ジャノヒゲ
生薬名 ばくもんとう 麦門冬
薬効 滋養、強壯



別名「リュウノヒゲ」ともいう。山林のへりや草原の日の当たるところにも生える多年草で、公園や庭園の下草としても栽培されている。葉は細長く、葉辺がざらつく。7～8月ごろ小さな薄紫色の花が咲き、秋に青色をした球形の種子をつける。7～8月ごろ根を堀り、ふくらんだ部分（貯蔵根）だけを水洗いして日干しにしたもの（麦門冬）5～10gに蜂蜜5～10gを加えてせんじ、服用すると滋養、強壯に効果がある。